



## 『なに』に「時間」「力」を使う？

校長 三木 勝 仁

年の瀬を迎え、一年を振り返ったり、新年を展望したりすることを、多く見聞きする頃となりました。学校でも、子どもたち自身が2学期のふり返りなどにより自分の成長や今後の「目標や頑張りたいこと」を考える場面がありました。

目標や頑張りたいことに対して、自分の力や時間を使うことは自然です。うまくいくことを願うし、うまくいかなかったとしても、本気であれば得がたい学びがあることでしょう。

残念なことだと思うのは力や時間を、目標や頑張りたいことがあるのに「それ」ではないものに使っていたり、見つけられていないからと習慣・惰性で浪費している場合です。

冬休みという時間、年末・年始などでの人やモノとの出会いが、力や時間の使い方をそれぞれに考え、試すことができる、自発性・主体性を育む機会となることを願っています。

今号では、生徒指導部長の脇坂康教諭が「多くの目と手をかけて」と題し、子どもの自発的・主体的な成長や発達のために、さまざまな人による、日々子どもたちへの関わりの大切さについて寄稿してくれました。皆さんからいただいた、学校を支えてくださるお力添えのおかげで、2学期を終えることができました。ありがとうございました。心からお礼申し上げますとともに、学校の1年を締めくくる3学期にも、生活リズムや体調の崩れやすい冬期間の連携、スキー学習等のご支援などをくださることをお願いいたします。よろしく申し上げます。

## すばらしい…

**横断歩道** 道路の圧雪をホイールローダーが剥がしてってくれた後、横断歩道と車道の間でできていた小さな雪山。「通学の子どもたちや通る人が大変」と、スコップで通りやすくしてくれている地域の方がいらっしゃいました。そして、その方に「ありがとうございます」と、お礼を言っている三小っ子も。朝の素敵な光景でした。

**急いでいるけど** 違う学年との交流活動を体育館で終えた後。「やばい、時間が延びた。授業に遅れる！」と焦っている一団が廊下にいました。「走って移動したい。でも、廊下は歩くもの」と考えていることが、その表情と姿から伝わってくる。その判断、行動がすばらしい。そして、微笑ましい。

リレー連載

〇〇な力を、~にして

多くの目と手をかけて

生徒指導部長 脇坂 康

朝、児童玄関に立っていると、たくさんの子と挨拶をします。自分から元気よく「おはようございます!!」と言ってくれる子もいれば、少し照れくさそうに挨拶を返してくれる子もいます。直接的な関わりが少ない子でも、このように毎日挨拶を続けていると、その子の個性が見えてきます。

挨拶の調子がいつもと違うと思えば、もう一声掛けます。そうすると、理由をぼつぼつと話してくれます。今日はテストがあって…、友達と上手くいなくて…、お家の人に叱られて…と、理由は様々です。そんな時は、背中を押してあげられるように言葉を掛けたり、担任の先生に事情を伝えたりします。

子どもたちのことを気に掛けているのは、学校だけではなくありません。保護者や地域の方々も、子どもたちの様子がいつもと違えば、声を掛けてくださったり寄り添って歩いてくださったりします。また、子どもたちの様子を学校に教えてくださることもあります。

挨拶をはじめ、普段の生活や他の人との会話、活動に向かう姿勢など、様々な場面で子どもたちはたくさん力を伸ばしています。『生徒指導提要』という本の中に、「生徒指導を行う上で大切なのは、特定の課題への対応だけではなく、子どもたちの自己理解力や思いやり、コミュニケーション力、協働性、課題解決力など様々な力の発達を、日々の挨拶や対話、学習などの活動を通して働きかけること」とありますが、まさにその通りだと感じています。

これからも、子どもたちが自分らしく、自発的・主体的に成長や発達できるように、学校・家庭・地域が手を取り合い、子どもたちを支えていけたらと思います。

分かりやすく つたえる子

よく考える子

12月の全校朝会では保健委員会と生活委員会から健康や安全に関するお話がありました。

保健委員会は、かぜ予防など健康に関わる問題を〇×クイズ形式で出題し、子供たちは楽しみながら健康について学ぶことができました。



生活委員会からは、冬に適した服装を心がけることや登下校時に横並びで歩かないことや雪玉を投げたりつららで遊ばないことなどを劇で分かりやすく伝えていました。



インフルエンザの流行や冬の事故などが心配されるこの時期にとっても大切なことを両委員会の児童は伝えてくれました。校長先生からは、今日知ったことをもとに自分でどうしたらよいか考えることや、お家で待ってる家族の人はどうしてほしいかを考えているかを想像し、安全に生活を送ってほしいとのお話がありました。



楽しく運動に取り組む子

きたえる子

体育委員会企画の「学年対抗リレー」が中休みを利用して行われました。他にも朝学習の時間に縄跳びを行ったり、昼休みに体育館で学級レクを行ったりと運動不足になりがちな冬ですが、三小っ子は工夫して運動に取り組んでいます。



【エスポラダ北海道 出前授業】

2年生がフットサルの体験を行いました。吉田コーチのユーモアたっぷりのトークやボールを使ったさまざまな運動など子供たちは笑顔いっぱい体を動かす喜びを感じながら、フットサルに親しんでいました。



自他の良さと違いを認め合う子

仲よくする子

児童会・書記局が中心となって企画したフレンドリー集会が行われました。開会式では児童会長から「今年は全員が体育館に集まることができました。たくさんの人と関わりをもち、全力で楽しみましょう」という話がありました。その後、縦割り班ごとに自己紹介を行い、「牛乳パック積み」と「宝探し」の2つのゲームを班対抗で行いました。

どの班も6年生を中心に上級生が下級生を上手にリードし、作戦を考えたり、声援を送ったりと様々な場面で協力し合う姿が見られました。見ているこちらにも笑顔になるようなほのぼのとした素敵な時間を共有することができました。これからもお互いを認め合い、支え合うことができるよう、様々な活動を通して育んでいきたいと思っています。



日	曜	1月の行事予定
1	月	元日 学校閉庁日(～3日)
8	月	成人の日
15	月	3学期始業式 諸費引き落とし日
16	火	スキー学習(3・4年) 返本週間(高学年)
17	水	二計測(4・5・6年) 返本週間(中学年) スクールカウンセラー(井上先生)来校
18	木	スキー学習(5・6年) 返本週間(低学年)
19	金	二計測(1・2・3年)
22	月	児童会(最終)
23	火	スキー学習(3・4年)
25	木	スキー学習(5・6年) 読み語り(2-1,2-2,3-1)
30	火	スキー学習(2年)
31	水	スクールカウンセラー(井上先生)来校

冬休み期間 12月26日(火)～1月14日(日)  
3学期始業式 1月15日(月) 特別4時間給食なし

予定は変わることがあります。学級通信でご確認ください。